

令和7年9月5日
企画政策部企画調整課



「第1回宮古島未来戦略会議」の 開催報告と今後の取り組みについて

令和7年8月25日に「第1回宮古島未来戦略会議」を開催いたしましたので、ご報告いたします。

未来戦略会議は、宮古島市の将来を担う若者の市政参加を促し、若者の視点や意見等を行政運営へ活かすことを目的に設けられた新たな取り組みとなります。

会議には、観光、教育、福祉、建設、農業等の各分野で活躍する20代から30代の若い世代の方々、計11名の委員にご参加いただき、委員の皆様が日頃感じる宮古島の変化、課題等について意見交換を行いました。

主な意見を一部紹介します。

- ① 環境関連では、自然環境保護のため、ガイドラインや情報発信の強化の必要性
- ② 生産年齢人口の減少と人材確保においては、介護、保育などのエッセンシャルワーカー不足の深刻化や、採用及び定着を促進するための認証制度の創設、報奨金の導入の提案
- ③ 教育環境の改善については、教員不足と児童数の多い学級規模における個別指導の課題
- ④ 地域社会の課題については、移住者と地元住民の交流不足等、自治会活動の存続問題等

委員の皆様が日頃の生活や仕事を通して感じている宮古島の現状について、具体的な意見を多くいただきました。

宮古島未来戦略会議は、年に3回から4回の開催を予定しており、次回は10月末から11月の開催を予定しています。

第2回の会議では、今回いただいた意見に基づき、統計データの整理や市の施策の現状、取り組みも踏まえながら、委員の皆様から解決に向けたアイデアや提案について議論を深める予定です。

宮古島未来戦略会議での意見交換を通して、次世代を担う若い皆様の意見を市政運営に取り入れて参りたいと考えていますので、次回の議論もぜひご注目ください。

